

生涯学習職員研修「課長・係長級研修会」

「2007年問題を見すえた将来戦略

～生涯学習から生涯活躍へ～」

趣 旨 生涯学習推進の再構築が求められる中で、課長・係長級等の業務遂行に必要な企画力・運営力を高める。

実施主体 新潟県立生涯学習推進センター

参加対象 市町村生涯学習・社会教育関係課長・係長、公民館長、NPO関係者 等

参加者数 110名

回 数 1回 **日 数** 1日 **時 間** 2時間

場 所 新潟県立生涯学習推進センターホール

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月23日(月) 10:00～12:00	「2007年問題を見すえた将来戦略」	宇都宮大学生涯学習教育研究センター 助教授 佐々木英和
	内 容 ・ 方 法	○ 「生涯学習から生涯活躍へ」と題して、資料及びホワイトボードを使用して、全国のいくつかの取組事例をあげ、オンリーワンの政策の必要性やツーウェーズ(自分が何か情報を発信したら、相手からも情報をもらう関係)による様々な活動への参画の重要性について講義を行った。 ○ 講義内容の実践化として、現状分析—目標設定—方法選択等を参加者全員が2人組になり、ポストイットを使用してのミニワークショップを行った。	

成 果

- ・ 「今回の佐々木講師の研修内容は、企画・運営を考える上で有意義であった。特に実践的な研修はありがたい。」等の参加者の感想から、課長・係長級等の業務遂行に必要な企画力・運営力を高める研修として有意義であったと考えられる。また、県内市町村では、この研修会を大切な職員研修と位置付けて、参加していることがうかがえる。

- ・ 一般の方も含め大勢の参加(110名内一般5名)を得ることができたのは、現代的課題に対応した内容であり、県内市町村にとっても関心のある内容であったからだと考える。

課 題

- ・ 「今後の大切な問題(2007年問題)となるので、繰り返し開催してもらいたい。」等の感想からも分かるように、県内各市町村の生涯学習・社会教育行政関係者に対して、今回のテーマに対応する研修を県内の実践事例を交えたりしながら今後も継続して提供していく必要がある。
- ・ 研修後の各市町村の取組把握や情報連携が必要である。

問合せ先 新潟県立生涯学習推進センター学習振興課(担当 若月信久)
TEL: 025-284-6110